



# あこう通信 ～「いい顔 いい声 いい心」～



発行：令和6年2月16日（金）NO.24 文責：副校長 津田 幸一

学校HP URL <http://www.nagasaki-city.ed.jp/kosakaki-e/index.html> （2次元コードからどうぞ）

## 運命が変わる

**言葉が変われば、行動が変わる。  
行動が変われば、習慣が変わる。  
習慣が変われば、思考が変わる。  
思考が変われば、運命が変わる。**

孟子の言葉です。マザーテレサにも同義の言葉があったようで、とても有名です。

さて、2学期の重点目標は『言葉を磨く』でした。そして、3学期は『感謝を伝えよう』です。

別の目標ではありません。つながっています。

2学期に言葉を磨いてきた延長上に、感謝を表現できるということです。

1月、朝の立哨をしていると、ある4年生が、交通指導員さんに、こんな挨拶をしていました。

**「いつもありがとうございます！」**

さっそく、3学期の重点目標の行動化です。

すばらしい光景に心温まりました。

感謝を言葉にできるということは、その人の思考に謙虚さや素直さが根付くということだと思います。年間のしめくくりの学期です。

多くのことに感謝を感じ取れる小紳っ子になってほしいと願っています。

感謝を伝えられる人は、運命が変わります。



かまくらづくり 6年生



よく遊び  
よく学び  
よく働く

## 3月行事

園児との交流 1年生



1日（金） 学校保健委員会  
4日（月） 6年生を送る会

※4日（月）～8日（金）学期末特別日課  
全学年 13:45 下校

13日（水） 卒業式予行練習  
15日（金） 卒業式会場設営

1・2・3・6年 13:25 下校  
4・5年 14:30 下校

18日（月） 卒業証書授与式  
（1～4年 登校なし）

20日（水） 春分の日  
22日（金） 修了式  
全学年 12:05 下校



## 魔法の言葉

A（3年）

「あいさつ」といったら何を思い出すだろうか。おはようからおやすみなさい、こんにちば、こんばんは、お元気ですかなど、さまざまなものがある。あいさつとは、し書に「人とあった時取り交わす礼的な動作・言葉」と書いているが、決して礼的なものだけではなく、本当のあいさつというものは、気軽にでき、おたがい気持ちよくなるものだと思う。

ぼくは家族で山登りをした。はじめのうちは元気いっぱい走り回っていたが、3時間も歩いたら、今にもたおれそうになるくらいつかれていった。まるで体がなまりのように重く、足は棒のようになっていた。その時、

「だいじょうぶ？」  
とすれちがったおじさんが声をかけてくれた。すると、そのとなりにいたおばさんが、  
「もう少しで山のてっぺんやけん、がんばるんだよ。」  
といい、にこっとほほえんでくれた。ぼくは元気よく返事をした。

今までつかれきっていたぼくの心ははればれとした。たった一言二言の短い言葉が、まるで魔法のようにぼくの心のつかれをふきとばしてくれたからだ。両親たちのあとをゆっくりと歩いていったぼくは元気にちょう上を目ざして思いっきり走っていった。

あいさつは本当にいいものと思った。だからぼくも、ぼくの魔法の言葉でみんなに魔法をかけてあげたい。かといって、あいさつをするには、山しかできないわけじゃない。もっと身近なことから始めてみようと思う。

今、学校で行われている「オアシス運動」、それもあいさつの大切な一つだ。みんなの心をすんだものにさせるには、あいさつからはじまると思う。だから、みんなも一日のスタートをおはようできて、その日一日をすばらしいものにしてみようではないか。

（朝日作品コンクール入選作）

※Aくんの表記修正は津田

Aくんが体験から学び取った、挨拶の良さ。これは、Aくんの実感であり、揺るぎません。挨拶ができることは一生を助ける資質です。この「魔法の力」への気づきは、彼の挨拶をきくと変え、これからは支えていくことでしょう。

さて、「挨拶」の2つの漢字は、どちらも「こちらから近づくこと」という意味があるそうです。漢字の意味からも、挨拶は「自分とかわす相手との心の距離を縮めること」であることがわかります。

コミュニケーションスキルの基本である挨拶を大切にす風土を、学校・家庭・地域が一体になって育てていきましょう！